



日本共産党市議員団は市民の願いを届けます!

6月通常会議が開かれました。次々と悪法を成立させ国政を私物化する安倍政権に、国民の不信感は頂点に達しています。党市議員団は、国の悪政から市民を守る市政を求め、論戦を行いました。

市議会は市民の期待に応えたの?

○=賛成 X=反対 △=3名中1名反対 (他に5件の意見書案が提出されました)

	内容	日本共産党	湖誠会	絆の会	公明党	市民ネット (民進系)	志成会	維新	チームおおつ
			(自民系)						
請願	就学援助の入学準備金3月支給実施	○	X	X	X	X	○	X	X
	高浜原発3・4号機の稼働中止を求める意見書提出	○	X	X	X	X	○	X	○
	沖縄・南西諸島への自衛隊配備中止を求める意見書提出	○	X	X	X	X	X	X	X
国への意見書案	JR湖西線の経営分離に反対し対策を求める	○	X	X	X	X	△	X	X
	特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律(カジノ推進法)の廃止とギャンブル依存症対策の強化を求める	○	X	X	X	X	X	X	○
	ギャンブル依存症対策の強化を求める(公明提案)	X	○	○	○	○	○	○	X



生活の足「JR湖西線」

湖西線守れの意見書に背を向ける自民・公明・民進に怒!!
今年3月、北陸新幹線のルート(与党案)が正式決定され、今後は並行在来線の取り扱いが焦点となるため、湖西線がJRから分離されないか懸念されます。

地方議会から国に対して声をあげる手法に意見書の提出があります。
党市議員団は、毎議会、市民にとって大事な問題で意見書を提案しています。



委員会で発言する杉浦市議



暮らし・安全を守る意見書、 請願実現へ奮闘

人口減少や地域経済への影響から党市議員団は、経営分離の理由付けとなつているJRと政府与党が交わした申し合わせの見直しなど必要な対策を求める意見書を提案しました。しかし市議会多数が意見書提出は必要ないと否決。引き続きJR湖西線を守るために取り組みます。

カジノ推進法の廃止を

国は昨年12月に、「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」ーカジノ推進法を成立させました。法律成立の際に「ギャンブル等依存症対策を行う」ことが付帯決議とされたことから、その強化を求める意見書が公明党会派から提案されました。

しかし日本は既に深刻なギャンブル依存症大国で、それに拍車をかけるカジノの合法化を認めることは本末転倒です。対策の強化を言うなら、カジノ法は廃止すべきです。党市議員団は、カジノ解禁を許さず、有効な依存症対策に国をあげて取り組むよう意見書を提案しました。

教育の保障、原発ストップの請願不採択

今議会には、関西電力が複数の原発の同時事故発生対策も示さず再稼働させた高浜原発3・4号機の稼働中止を求める請願、他国との軍事緊張を高める沖縄・南西諸島への自衛隊配備増強ストップの請願が寄せられました。しかし両請願とも、不採択となりました。

それだけでなく、就学援助の入学準備金を入学前に支給してというお母さんたちの請願にも、自民・公明・民進系など多数が背を向けました。これは市教育委員会からも重要性が示されており、党市議員団は引き続き実現へ取り組んでいきます。



市民の願い実現へ行動する党市議員団



「道徳」もテストされる?! 国の価値観 押しつけは大問題

※市教育委員会が決定します。
みなさんもご意見をお寄せください。
直通FAX: 077-523-5735
(市ホームページからメールも送れます)



道徳教科書を 閲覧してきました

来年度からの小学校「道徳」の教科化のため、大津市でもこの夏、道徳教科書の選定が行われます(※)。

どの教科書も、日本の伝統文化、自己犠牲などにページが割かれ、あるべき家庭の姿など国家権力による特定の価値観

を押しつける内容です。これは、思想良心の自由を侵すものであり、党市議員団は道徳の教科化に反対するとともに、憲法の理念に沿った市民道徳をはぐくむことこそ大切と考えます。

「いじめ」問題を口実に、子どもたちの柔らかな心に国が求める価値観を刷り込む教育が行われないよう、保護者や教員のみなさんと考えていきたいと思ひます。



教科書を調査する共産党市議員団